

会社の業績は社員の
健康状態で9割決まる

従業員の健康が企業経営に
大きな影響を及ぼします。
健康経営の推奨を図るとともに
健康経営に取り組む会員企業を
ご紹介していくコーナーです。

〈お問い合わせ先〉

浜松商工会議所 商業観光課

TEL 053-452-1114

Q 健康経営ってなんですか？

A 重要な経営資源である従業員を活性化し
経営効率を上げることです。

「健康経営」とは、社員の健康を重要な経営資源と捉え、健康増進に積極的に取り組む企業経営スタイルのことです。これまで健康管理に関しては、自分自身で食生活・運動習慣・休養などに気を配るべきものとされてきましたが、生活習慣病の増加・従業員高齢化やメンタルヘルスの問題への対応のため、企業が社員とコミュニケーションを密にして、健康づくりに取り組む必要性が高まっています。

Q 健康宣言ってなんですか？

A 「健康経営」を始めるきっかけとするため、
貴社の取り組みを宣言することです。

健康宣言の方法

1 「ふじのくに健康宣言事業所」
エントリーシートの提出

2 協会けんぽ職員の訪問
事業所カルテを用いた説明
宣言内容の検討・相談

3 健康宣言の決定・届け出

4 県より認定証の送付

協会けんぽ

事業所

社員の健康増進による企業のメリット

生産性向上

- モチベーションの向上
- 欠勤率の低下
- 業務効率の向上

負担軽減

- 疾病予防による
疾病手当の
支払い減少
- 健康保険料負担の
長期的な抑制

イメージアップ

- 企業ブランド
価値の向上
- 社内的・対外的
イメージの向上

リスクマネジメント

- 事故・不祥事の予防
- 労災発生の予防

我が社の
健康宣言

健康診断を実施し
健康を維持する

file
10
健康宣言事業所

就労継続支援B型事業所

みのり

浜松市天竜区渡ヶ島

□企業概要

一般企業での就労が困難な障害者に就労機会を提供し、生産活動を通じて利用者の知識と能力の向上を目指すための障害福祉サービス事業所。社会福祉法人「天竜厚生会」が運営主体。

年齢が高くなるにつれて
健康診断がますます大事

「みのり」は社会福祉法人天竜厚生会が運営する就労継続支援B型事業所。現在、知的障害を持つ利用者58人が通い、さまざまな仕事に従事しています。主な活動内容は、福祉施設向け清拭タオルの洗濯・たたみ作業、草刈りや法人内施設の清掃業務、雑巾の縫製、オリブの6次産業事業など。職員の方々は、これらの業務の手配や、利用者側から寄せられる相談への対応をしています。

職員の平均年齢が高く、16人の職員のうち60歳オーバーは6人。年齢的なこともあり、健康診断の数値結果がひっかかる人が多く、定期的な通院が必要になった人もいます。

かく言うサービス管理責任者の三室康成さんご自身も、検診結果が気掛かりな一人。先頃ついに高血圧を指摘され、健康診断による健康管理の必要性をあらためて意識しているようです。